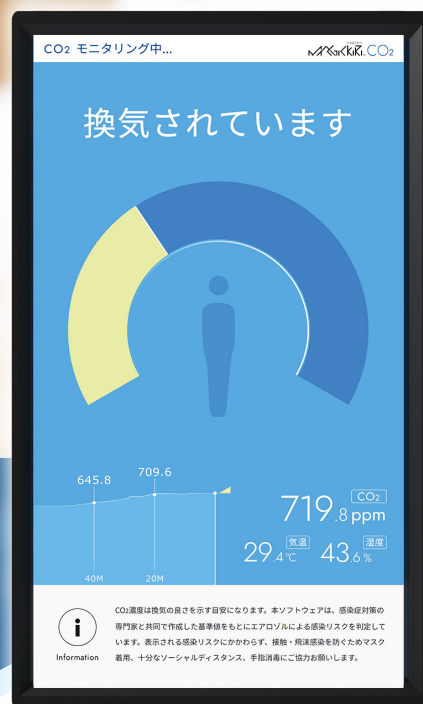




感染対策 CO₂センサーソリューション

- コンセントを指すだけの簡単設置！
- 店外のお客様に安全性アピール可能！
- 厚生省推奨のNDIR方式
最高グレードCO₂センサー搭載！



POINT 1

換気状態をチェック

CO₂濃度を測ることに加え、感染症対策のための独自指標によって感染リスクを評価します。

POINT 2

安全性を周知する

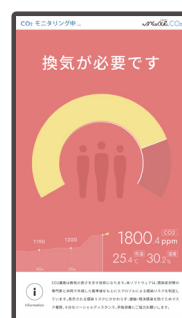
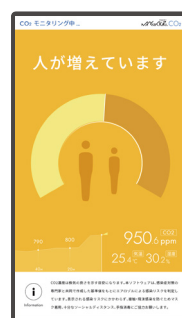
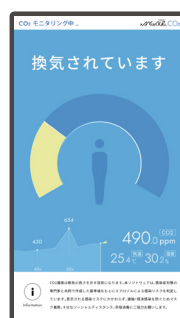
店舗がしっかり換気できているか表示することで、お客様に安心・安全な空間だとアピールします。

POINT 3

カンタン・シンプル

使い方は誰でもカンタン！
届いたらコンセントに指すだけ、
複雑な設定は必要ありません。

換気の必要性を3段階でわかりやすく表示



最大4つのセンサーの同時接続が可能



※ 複数センサー接続は PXDM1002 のみ対応



感染症対策として、自治体の補助金が活用できます。
専門のアドバイザーが補助金申請をサポート！

※ 各自治体により諸条件が異なります。詳しくはお問い合わせください。



感染症対策の専門家監修



武藤 剛 Muto Go, MD, PhD
北里大学医学部 衛生学講師
(千葉大学予防医学センター)

生体(免疫系)と環境(生物・物理・化学的曝露)のクロストークの機構解明ならびに共生(SDGs)へ向けたミクロ・マクロのヘルスシステムデザインを目指す。オフィスワーク環境のエルゴノミクスを基盤に、呼気／室内CO₂濃度推定・実測に基づく、COVID-19感染リスク／3密可視化と室内気流介入コンサルテーションに取り組む。

【専門領域】

分子疫学・産業衛生・環境疫学・社会疫学・内科学(免疫生体防御)
日本内科学会総合内科専門医・社会医学系指導医・産業衛生専門医(遠隔産業衛生研究会世話人)

厚生省推奨のNDIR方式の日本製CO₂センサーを搭載し、CO₂濃度とともに、感染症専門家監修の独自方式の感染症リスクを表示する感染対策CO₂センサーです。

スタンダー一体型、設定不要で開梱後、電源に接続するだけでご利用いただけます。

ディスプレイとセンサーは無線通信しており、レイアウトは自由自在。ディスプレイを店舗の入口に、センサは店舗内に設置することで、店外のお客様へ安全性をアピールできます。

最大4つのセンサー情報を1つのディスプレイにまとめて表示できるモデルもご用意しており、区切られたフロアでも適切に換気状態をチェックできます。

型名	PXDM1001	PXDM1002
センサー接続数	1 個	1 ～ 4 個
CO ₂ 測定範囲	0 ～ 40,000 ppm	
CO ₂ 分解能	1 ppm	
温度測定範囲	0 ～ 50 °C	
温度分解能	0.1 °C	
湿度測定範囲	0 ～ 100 %	
湿度分解能	0.1 %	
寸法	底面 35 × 35 cm	
	高さ 123 cm	
重量	9.4 kg	
使用温度条件	10 ～ 40 °C	
使用湿度条件	10 ～ 60 % (結露なきこと)	
電源入力	AC 100 V , 50 / 60 Hz	

※ 写真は開発中のものです。仕様が変化する可能性があります。あらかじめご了承ください。

※ 換気の観点から安全性の目安を示すものであり、感染症に対する安全性を保証するものではありません。

お問い合わせ先